

—エコアクション 21—

環境活動 レポート

その一回が大きな節電!!

群馬トセキ販売株式会社

作成：2011年6月

対象期間：2010年1～12月

目次

◇企業理念	2
◇環境方針	2
◇事業活動の概要	3 ~ 5
◇環境活動の実施体制	5
◇環境活動	6
◇2010年環境活動取り組み実績	7 ~ 13
◇2009年を基準とした取り組み結果	14
◇2005~2010年中長期目標	14
◇2005~2010年中長期結果	14
◇2010の取り組みを振り返って	15
◇2011年取り組み方針	15
◇2011年環境目標(削減)	15
◇登録範囲拡大	15
◇総評「代表」	17
◇環境関連法規への違反、訴訟の有無	17
◇EA-21 スローガン	17

企業理念

私たち群馬トセキは、農業機械と農業関連商品(製品)の販売やアフターサービスを通じて、季節の移り変わりや、太陽と水、そして、大地の恵と言った地球の自然と深く関わる農業と共に生きております。私たちは農業を支援することで日本の食を守り、より安全な食材を消費者に供給する一端を担うことが使命であると考えております。そのために環境に優しい事業活動を行うとともに、我々の事業活動が、地域社会や地球環境と深く関わり合っていることを認識し、お客様や地域との相互信頼のもとに、事業活動を通じて環境の維持、改善に積極的に取り組み、考え、行動することで、環境に対する継続的改善を実行することを目指します。

環境方針

- 1、環境に関連する法規制等を遵守します。
- 2、環境マネジメントシステム(EA-21 の考え方)を効果的に運用し環境問題のリスクを回避します。
- 3、環境保全のため、次の重点事項の取り組みを行います。
 - 1) 当社本社事務所にかかる資源・エネルギーの削減に取り組みます。
 - 2) 廃棄物の削減に努めます。
 - 3) 水使用量の抑制と適正使用に努めます。
- 4、当社本社事務所の環境レポートを公表し、環境システムを継続的に改善しながら環境コミュニケーションの積極的なレベルアップを行います。
- 5、農業の環境に及ぼす影響を農業機械・資材の販売を通して最小限に抑えるための支援を行っていきます。

この環境方針は、要求があった場合、社外の人にも公開します。

平成 22 年 4 月 1 日
群馬トセキ販売(株)
最高責任者
代表取締役 木村 英男

事業活動の概要

(1) 事業社名及び代表者名

群馬中セキ販売株式会社

取締役社長 木村英男

(2) 所在地

群馬県前橋市天川大島町116番地



(3) 営業拠点

前橋営業所	前橋市天川大島町 116
高崎営業所	高崎市木部町 356-1
太田営業所	太田市西本町 40-35
嬭恋営業所	吾妻郡嬭恋村大笹 188-1
伊勢崎営業所	伊勢崎市連取町 1815
渋川営業所	渋川市半田 2730-3
館林営業所	邑楽郡板倉町西岡 400-1
宮城営業所	前橋市柏倉町 371-1
赤堀営業所	伊勢崎市赤堀今井町二丁目 1286-5
昭和村営業所	利根郡昭和村糸井 6441-40
西部営業所	富岡市藤木日影 257-1
育苗センター	渋川市赤城町栄 793-1
系統推進部	前橋市亀里町 1307-1

事業活動の概要

(4)環境保全関係の最高責任者・管理責任者及び連絡先

最高責任者 木村 英男 取締役社長
環境管理責任者 谷木 政夫 取締役常務
連絡先 電話 027-263-3211
FAX 027-263-1154

(5)事業の規模

設立 昭和36年6月5日
資本金 4,500万円
本社従業員数 30名(H23/4)
総従業員数 104名
本社事務所延べ床面積 1,163㎡

(6)事業内容

各種農業機械、公園緑地管理機械の販売 修理
農業資材、肥料、農薬、土壌改良材の販売
自動車、家電品、健康医療器、格納庫等生活関連商材
の販売

ライセンスセンター、育苗プラント等の施設推進事業
コイン精米機事業、コイン無人販売機販売
損害保険、生命保険代理業務

(7)EA21 対象組織

本社事務所：認証・登録日：2006年3月30日
本社整備工場（2007年度より認証範囲に）

(8)EA21 対象外組織(拡大範囲予定)

今後、順次認証範囲拡大予定
前橋営業所（H23から取り組み開始し、H24認証登録へ）
高崎営業所
太田営業所
嬭恋営業所
伊勢崎営業所
渋川営業所
館林営業所

(8)EA21 対象組織(拡大範囲予定)

宮城営業所
赤堀営業所
昭和村営業所
西部営業所
育苗センター
系統推進部

環境活動の実施体制

最高責任者

|

環境管理責任者

|

推進会議(部門長)

|

事務局・省エネ責任者(担当者)

|

総務部/営業管理部/施設課/販売促進課/特販部/整備工場

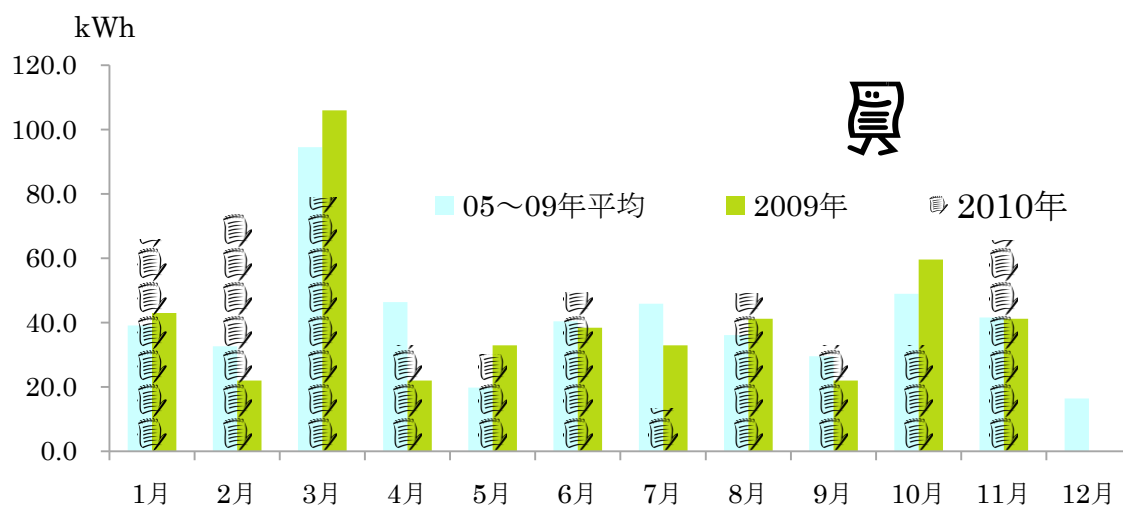
2010年 環境活動

上記実施体制の下、下記の取組みを周知徹底し目標数値へ向けて実施

取組項目	取組事項(部署)	取組事項(社員)
コピー用紙の管理 再生品の購入 グリーン購入	コピー用紙使用量抑制 コピー、印刷の適正化 ミスコピーの防止 両面コピーの推進 裏面利用の推進 古紙及び再生紙の推進 リサイクル品の推進 グリーン購入の推進	両面印刷、両面コピー 使用済み封筒の使用 ミスコピーの防止徹底 リサイクル可能な商品の購入 リユースできる商品の購入
電気の使用 ガスの使用	使用量の削減 照明機器管理 照明点灯箇所のチェック スイッチの管理 運転時間の適正化 室内温度のチェック 空調機器の管理 自然光を取り入れる工夫	昼休み及び不在時は 必要以外の個所を消す 空調設定温度を夏は、28℃ 冬は 22℃を目安 出入り口、窓の開放禁止 ブラインド、カーテンの使用工夫調整 湯沸し時、タイマーの使用
水の使用	使用量の削減 日常的な節水の推進 月初メーター確認(漏水)	蛇口閉め忘れの防止徹底 使用時の水量の配慮
廃棄物	排出量の抑制 マニフェストの管理 収集場所の整理整頓 処分業者の処理場見学	ゴミの分別
自動車の燃料	使用量の削減 暖気運転の抑制 急発進急加速の抑制 運転記録簿の管理 走行距離の把握管理	アイドリング禁止 アクセルにむらの無い優しい運転 運転記録簿の記入
整備工場	近隣住民への騒音、悪臭等の防止 危険物等の使用及び管理 廃油の取扱い 工場内の整理、整頓、清掃	

2010年 環境活動取り組み実績

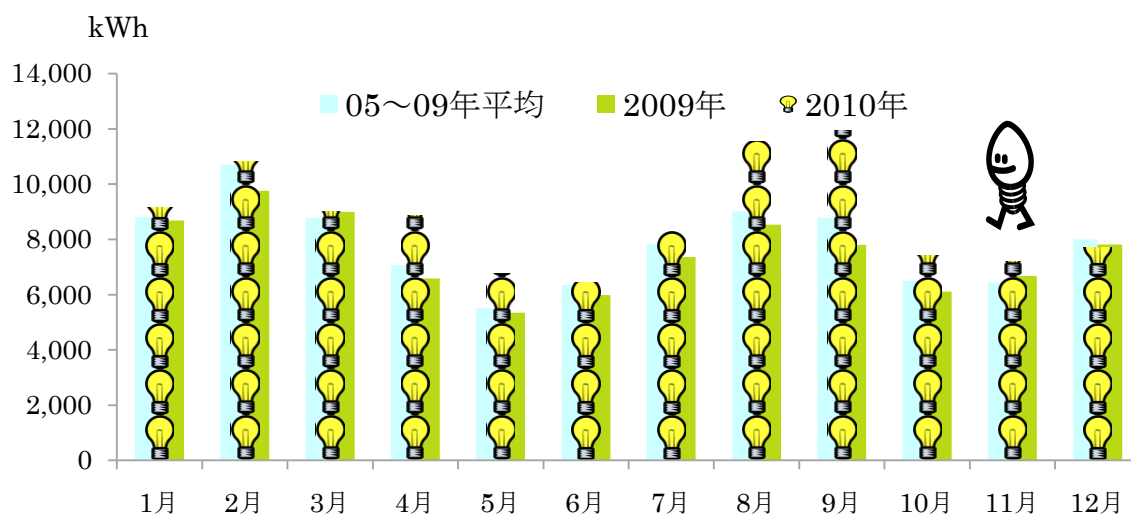
-コピー用紙-「本社」



コピー用紙 (kg)	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	05~09年 平均
1月	33.0	51.6	22.0	46.2	43.0	66.0	39.2
2月	70.8	0.0	8.2	62.6	22.0	73.6	32.7
3月	0.0	73.6	133.2	159.8	106.0	78.8	94.5
4月	138.4	22.0	16.4	33.0	22.0	33.0	46.4
5月	22.0	0.0	11.0	33.0	33.0	30.2	19.8
6月	70.8	33.0	60.2	0.0	38.4	49.4	40.5
7月	32.4	87.4	35.4	41.2	33.0	13.2	45.9
8月	33.0	30.2	30.2	46.4	41.2	49.2	36.2
9月	70.8	22.0	0.0	33.0	22.0	33.0	29.6
10月	49.4	51.4	84.6	0.0	59.6	33.0	49.0
11月	49.2	35.4	52.2	30.2	41.2	65.6	41.6
12月	0.0	22.0	22.0	38.2	0.0	0.0	16.4
計	569.8	428.6	475.4	523.6	461.4	525.0	491.8

2010年 環境活動取り組み実績

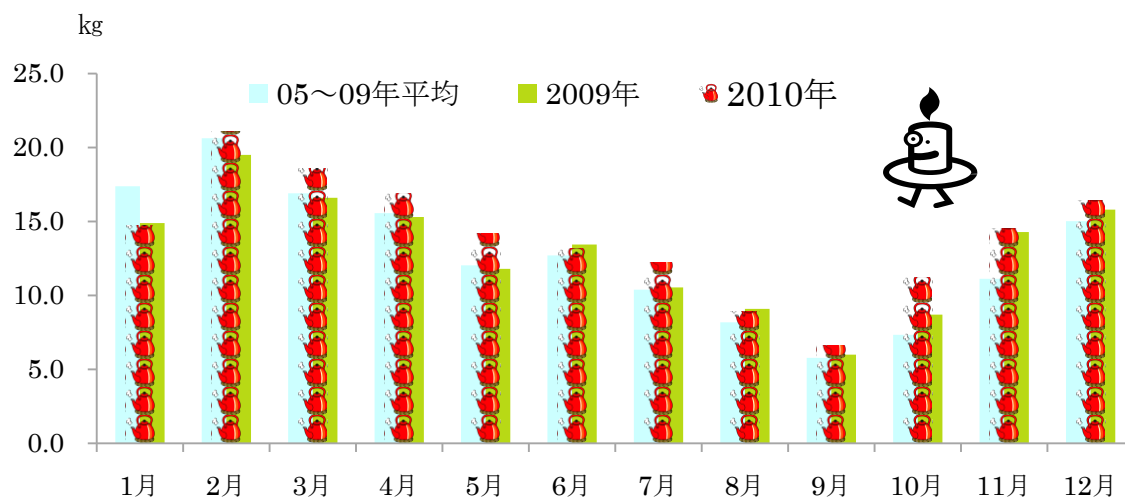
-電力-「本社」



電気 (kWh)	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	05~09年 平均
1月	9,353	9,535	8,122	8,371	8,681	9,158	8,812
2月	11,342	11,155	9,154	12,089	9,758	10,800	10,700
3月	9,895	8,592	7,524	8,861	9,000	8,998	8,774
4月	8,071	7,481	6,530	6,612	6,590	8,844	7,057
5月	6,048	5,112	5,515	5,534	5,340	6,768	5,510
6月	7,522	6,178	6,007	6,024	5,978	6,451	6,342
7月	9,278	8,045	7,315	7,102	7,361	8,292	7,820
8月	10,205	8,093	8,306	9,982	8,527	11,546	9,023
9月	10,469	8,844	8,731	8,033	7,800	11,943	8,775
10月	7,030	6,235	6,715	6,418	6,108	7,424	6,501
11月	6,773	6,041	6,012	6,720	6,674	7,182	6,444
12月	8,378	7,728	8,371	7,702	7,812	7,719	7,998
計	104,364	93,039	88,302	93,448	89,629	105,125	93,756

2010年 環境活動取り組み実績

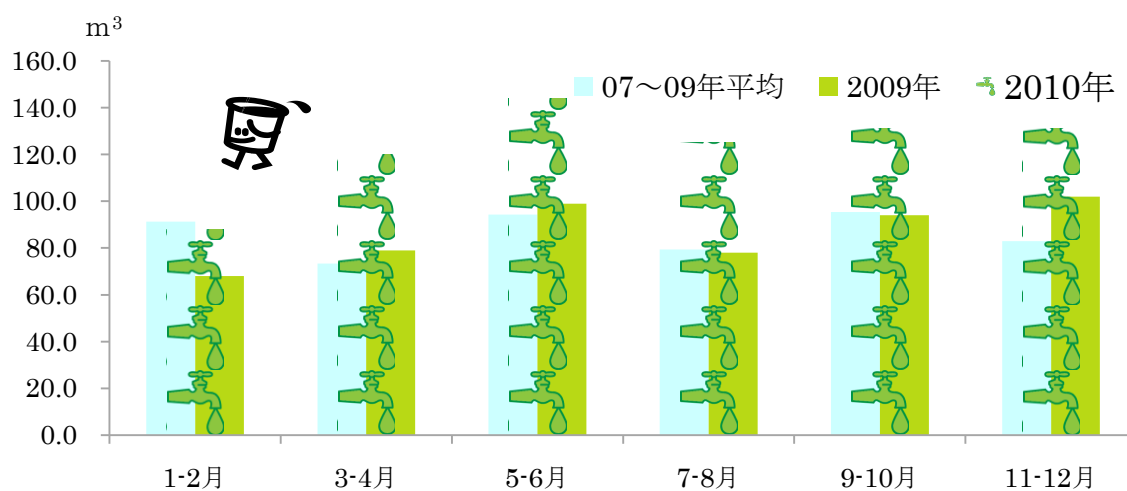
-LP ガス-「本社」



LP ガス (kg)	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	05～09年 平均
1月	20.3	19.5	16.1	16.1	14.9	14.7	17.4
2月	19.5	28.6	15.3	20.3	19.5	21.1	20.6
3月	19.5	17.4	14.9	16.1	16.6	18.6	16.9
4月	14.1	19.0	14.1	15.3	15.3	16.9	15.6
5月	15.3	8.7	11.6	12.8	11.8	14.2	12.0
6月	14.5	10.4	9.5	15.7	13.5	13.2	12.7
7月	11.6	9.9	7.5	12.4	10.6	12.2	10.4
8月	9.1	9.9	6.2	6.6	9.1	8.9	8.2
9月	7.5	5.8	4.6	5.0	6.0	6.6	5.8
10月	8.3	6.2	5.4	8.1	8.7	11.2	7.3
11月	12.0	7.5	9.1	12.8	14.3	14.5	11.1
12月	15.7	15.7	12.4	15.5	15.8	16.4	15.0
計	167.4	158.6	126.7	156.7	156.0	168.5	153.1

2010年 環境活動取り組み実績

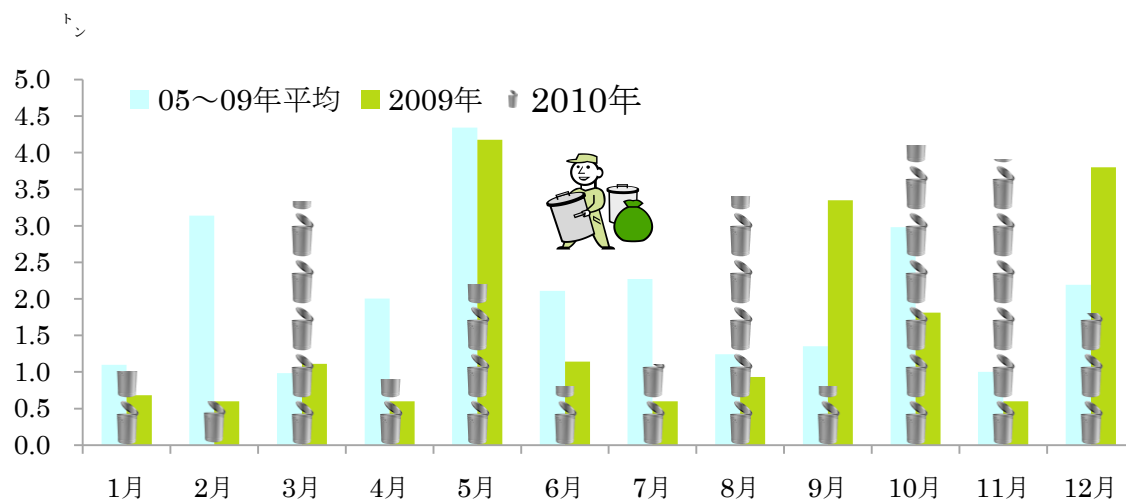
-水-「本社」



上水道 (m³)	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	05~09年 平均
1-2月	97.0	111.0	133.0	73.0	68.0	88.0	91.3
3-4月	110.0	111.0	70.0	71.0	79.0	120.0	73.3
5-6月	108.0	132.0	87.0	97.0	99.0	144.0	94.3
7-8月	124.0	132.0	73.0	87.0	78.0	125.0	79.3
9-10月	107.0	138.0	81.0	111.0	94.0	131.0	95.3
11-12月	112.0	140.0	69.0	78.0	102.0	131.0	83.0
計	658.0	764.0	513.0	517.0	520.0	739.0	516.7

2010年 環境活動取り組み実績

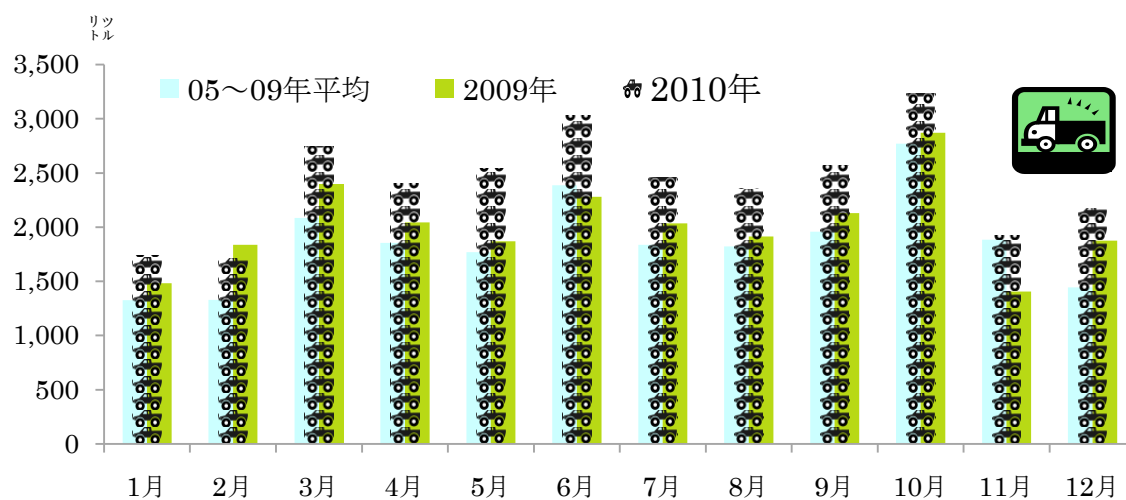
-廃棄物-「本社」



廃棄物 (t)	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	05~09年平均
1月	3.0	0.6	0.6	0.6	0.7	1.0	1.1
2月	0.6	7.5	0.6	6.4	0.6	0.6	3.1
3月	0.6	0.6	2.0	0.6	1.1	3.3	1.0
4月	4.9	1.6	1.6	1.3	0.6	0.9	2.0
5月	4.9	0.6	4.3	7.8	4.2	2.2	4.3
6月	5.0	1.8	1.6	1.0	1.1	0.8	2.1
7月	0.6	0.6	5.1	4.5	0.6	1.1	2.3
8月	1.6	2.0	0.6	1.1	0.9	3.4	1.2
9月	0.6	0.6	1.6	0.6	3.4	0.8	1.4
10月	5.4	1.8	4.9	1.0	1.8	4.1	3.0
11月	0.6	1.6	1.6	0.6	0.6	3.9	1.0
12月	2.8	1.8	1.6	1.0	3.8	1.8	2.2
計	30.6	21.1	26.1	26.4	19.4	23.9	24.7

2010年 環境活動取り組み実績

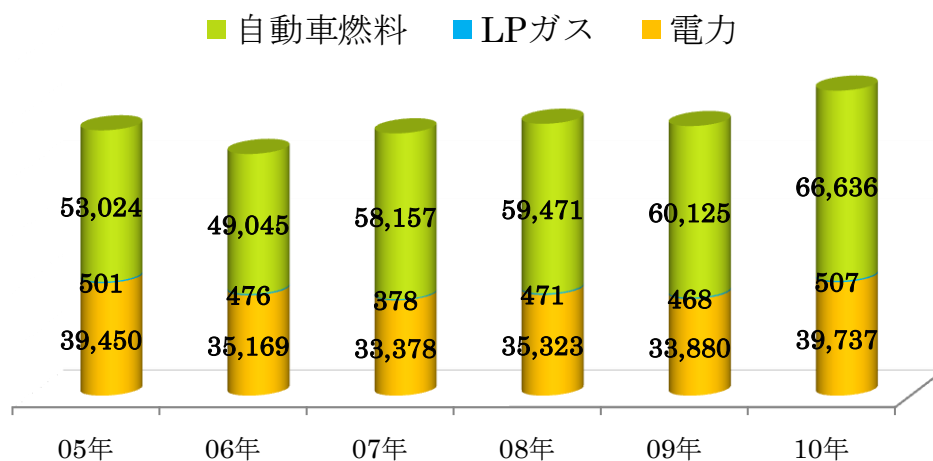
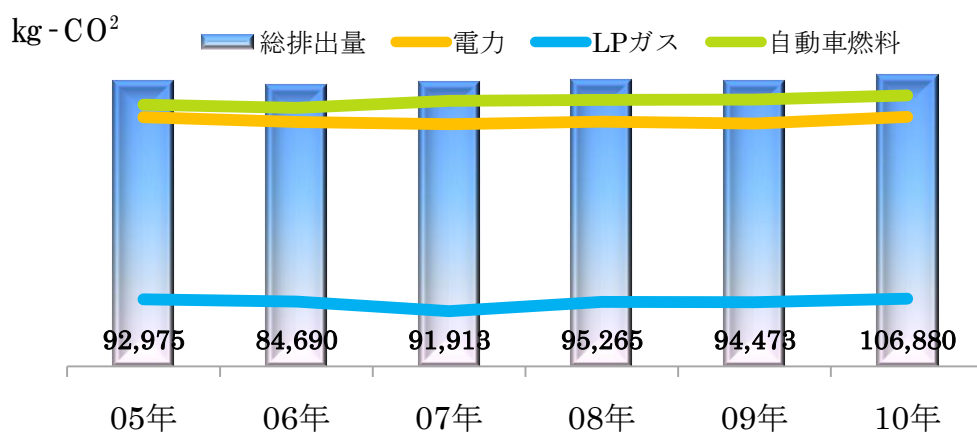
-自動車燃料-「本社」



車燃料 (ℓ)	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	05～09年 平均
1月	1,129	998	1,387	1,629	1,483	1,742	1,325.1
2月	1,198	1,019	1,266	1,318	1,837	1,708	1,327.7
3月	1,874	1,939	2,085	2,137	2,397	2,746	2,086.4
4月	1,691	1,514	1,629	2,391	2,045	2,400	1,853.8
5月	1,635	1,644	1,796	1,898	1,869	2,541	1,768.3
6月	2,304	2,235	2,413	2,702	2,280	3,029	2,386.7
7月	1,973	1,762	1,536	1,877	2,034	2,454	1,836.4
8月	1,789	1,528	2,007	1,873	1,914	2,356	1,822.6
9月	1,922	1,601	2,076	2,064	2,128	2,570	1,958.2
10月	2,563	2,351	3,003	3,066	2,870	3,231	2,770.5
11月	1,931	2,351	2,141	1,589	1,406	1,924	1,883.5
12月	1,143	1,311	1,718	1,171	1,876	2,170	1,443.9
計	21,151.0	20,252.9	23,057.8	23,714.2	24,138.5	28,871.0	22,462.9

2010年 環境活動取り組み実績

二酸化炭素排出量-「本社」



二酸化炭素	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年
電力	39,450	35,169	33,378	35,323	33,880	39,737
LPガス	501	476	378	471	468	507
自動車燃料	53,024	49,045	58,157	59,471	60,125	66,636
総排出量	92,975	84,690	91,913	95,265	94,473	106,880

2009 年を基準とした取り組み結果

取組項目/年	単位	09 年	10 年	結果
電力	kWh	89,629	105,125	17.29%増
LP ガス	kg	156	168.5	8.03%増
自動車燃料	ℓ	24,139	28,871	1.7%増
二酸化炭素	kg-CO ²	94,473	106,880	13.13%増
コピー用紙	kg	461	525	13.88%増
水	m ³	520	739	42.12%増
廃棄物	トン	19.4	23.9	23.2%増

2005～2010 年中長期目標(第1期)

項目	目標
地球温暖化防止	エネルギー起源の CO2排出を 2005 年対比 15%削減
水使用量削減※	水使用量を 2007 年対比 10%削減
廃棄物削減	排出量を 2005 年対比 10%削減

※2006 年の漏水修復工事後、数値が下がったため対比年を変更

中長期結果

項目	基準値	実績(2005 年対比)					結果	
		2005	2006	2007	2008	2009		2010
二酸化炭素	電力	39,450	35,169	33,378	35,323	33,879	39,737	×
			10.8%減	15.3%減	10.4%減	14.1%減	0.73%増	
	LP ガス	501	476	378	471	468	507	×
			4.9%減	24.5%減	5.9%減	6.5%減	1.2%増	
車燃料	53,024	49,045	58,157	59,471	60,124	66,636	×	
		7.5%減	9.6%増	12.1%増	13.3%増	25.67%増		
総排出量 (kg-CO ₂)	92,975	84,690	91,913	95,265	94,471	106,880	×	
			8.9%減	2%減	2.4%増	1.6%増		14.96%増
水(m ³)	658	733	513	517	520	739	×	
			11.4%増	基準値に	0.9%増	1.3%増		12.31%増
産業廃棄物 (トン)	30	21	26	26	19	23	○	
			30%減	13%減	13%減	36%減		23.33%減

※整備工場は含まれていない

2010 年を振り返って

2010 年から取り組み方針を『削減から現状維持の取組み』に切り換えたが、単年度目標を設定せず、また経過報告を怠ったため変化点を見逃し原因追究が出来なかった。そのため社員への取組みにも反映させられなかった。社員が基本的な取組みを理解していても、各部署の取組みに対しチェック及びジャッジをしていかなければ成果につながらない。

2011 年取組み

第1期中長期までの取組みをそのまま展開し、見直しと組織機能の立て直しを図り体制を強化する。また定期的に委員会を開催し『経過報告→原因追究→見直し』のサイクルを実施。さらに各部署とのミーティングを開き社員の意識改革と取組みの向上を図る

2011 年環境目標(削減)

第1期中長期取組みから、削減目標値を下記の通り設定する。

単年度目標	電気	LP ガス	車燃料	コピー用紙	上水道	廃棄物
2011 年	2010 年の実績以下に抑える					
2012 年	9.0%	5.9%	16.3%	9.4%	12.3%	11.0%
2013 年	2.5%	1.2%	1.7%	2.9%		
2014 年	3.5%	0.6%	2.7%	7.1%	17.0%	8.0%
2015 年	1.0%	17.0%				

中長期目標	電気	LP ガス	車燃料	コピー用紙	上水道	廃棄物
2015 年	16%	25%	20%	20%	30%	19%

登録範囲拡大

前橋営業所を 2011 年から取組みを開始し、2012 年登録を目指す

総 評

今年3月の、東日本大震災並びにその津波、福島原発の放射能汚染等により被害を受けられました皆様に心よりお見舞い申し上げます。

2006年より始めた当社の環境への取組みも、中長期の区切りを迎え当然ながらその真価が問われるところではありますが、今回のデータを見たかぎりにおいては全ての項目で数値が前年を上回ってしまい、逆に我々の取組姿勢が問われてしまったようです。この結果については素直に反省しなければなりませんがこの数字の裏には会社の施策、方針、人事、天候など多くの要素が入り込んでいるもの事実です。たとえば、組織変更や人事異動による本社管轄の人員増加が社有車の増加に繋がり、石油燃料を増やしてしまう。また、経費削減のために印刷業者に外注していた帳票、チラシ等を社内制作した結果、紙の使用量が増える。あるいは天候異変により暖房、冷房の使用増が電力使用を押し上げるなどCO2削減において意図していないものが結果として出てきてしまっている。

数字に踊らされると会社の方向性を誤ることも考えられ、原因をしっかりと突き止めた上、真実を受け入れ、次に繋げていくことが重要ではないかと今年の数字を見て思われました。今後は、本社だけでなく県内に散らばった営業所へ展開を広げていくこととなります。ますますいろいろな要素が数字の中に隠され、結果として出てくる訳ですが、しっかりと正しいものを見極め、会社として一番いい方向を選択し長期スパンで結果が出せるよう、社員の意識付けをしながら進めていきたいと思っています。

“一人ひとりの心にエコの精神を”を持ち続け気付いた人から無駄の排除を実行します。

環境関連法規への違反、訴訟の有無

関係する環境関連法規	要求事項
毒劇法	盗難防止に施錠、容器や貯蔵場所には適切な表示
廃棄物処理法	産業廃棄物処理業者と委託契約を締結しマニフェストの管理を徹底する。またゴミの分別を徹底することやゴミ置き場とその周辺の整備に努める
家電リサイクル法	使用している家電製品をなるべく長期間使用することにより、廃棄物の排出を抑制するよう努める。また排出時には小売業者への適切な引渡し及びリサイクル料金を支払
自動車リサイクル法	自動車をなるべく長期間使用することにより、使用済自動車となることを抑制するよう努める。また資金管理法人への再資源化等預託金の預託義務と引取業者への使用済自動車の引渡しを義務とする
消防法	市火災予防条例に基づく少量危険物の取扱に関する事項の遵守。また当社の消防計画に沿って避難訓練を実施し、計画が効果的かの見直しを図る。
フロン回収破壊法	特定製品が廃棄される場合、フロン類の適正かつ確実な回収、破壊及び排出の抑制に必要な措置を講ずる
悪臭防止法	整備工場において悪臭が発生すると思われる作業については防止対策を講ずる。

当社に適用される主な環境関連法規は以上の通りです。

当社に関する環境法規に対しての違反の事実や、関係機関等から環境関連法規等の違反についての指摘等は現在のところありません。又、訴訟等も同様にありませんでした。

EA-21 スローガン

H18:見る人全てにわかりやすく

H19:電気を大切に使うことからエコは始まっています!!

H20:気付いた人からまず行動!!

H21:電気を大切に使うことからエコは始まっています!!

H22:その一回が大きな節電!!